ことし予定している舗装路線

番号と下の数字を参照して、ご覧ください。（Lは延長です）

なお、一部の地域は図面の都合上、カットしてあります。

◎舗装・新設工事

①北四丁目通り（港北会館前通りL九〇㍍）②春日団地の五通り（土門の沢通りL一〇〇㍍）③大通り線（大通り橋～堀川町に至るL一五〇㍍）④南町六号通り（山下商店～バス通りまでL二三〇㍍）⑤千鳥団地の一（橋本裕宅横～児童館までL二三〇㍍）⑥工業高校付近B（佐藤五郎宅前～市営住宅までL二〇〇㍍）⑦西九号通り（三友建設前～開道寺までL二一〇㍍）⑧東一丁目通り（ホクレン前～旧国道までL二八〇㍍）⑨花園四号通り（佐藤工務所横～国道までL二三〇㍍）⑩西四丁目通り（寺西薬局横～クラブ銀馬車までL七〇㍍）⑪南山手裏通り（井原酒店横通りL一一〇㍍）⑫沖見団地の八（沖見マンション横通りL一〇〇㍍）⑬見晴団地の五（沖見町近藤薬局向い側～梅沢文敏宅までL二〇〇㍍）⑭南十一丁目通り（伊勢田理容院～国道までL五〇〇㍍）⑮南九丁目通り（太田吉信宅前～北海開発コンサルタントまでL一九〇㍍）⑯瀬越通り（祐川商店前通りL一一〇㍍）⑰瀬越浜通り（昨年の延長L一五〇㍍）⑱磯辺通り（昨年の延長L一五〇㍍）⑲見晴十号通り（佐藤商店から先L二二〇㍍）⑳竹谷の沢線（三泊町竹谷の沢L六四㍍）㉑沖見七号通り（沖見団地内L二二〇㍍）㉒早道通り（旧太田商店～土木現業所前までL七〇㍍）㉓高砂都市計画区画街路四号（L一六五㍍）十一号（L一〇六㍍）㉔南五条通り（高橋建設～国道までL一九九㍍）㉕マサリベツ線（L五三二㍍）

◎交通安全施設（歩道舗装）

西六丁目通り（変電所前通りL二二〇㍍）南紀念通り（港町の堀松建設前通りL二八〇㍍）南十丁目通り（留萌保育所前～留萌小学校までL一六〇㍍）火葬場通り（沖見町の今野商店前通りL一四六㍍）東一丁目通り（ホクレン前～旧国道までL五三〇㍍）

◎排水溝整備

東岸通り（沢泉病院～ワンツーホテルまでL六二㍍）北十条通り（旧日本劇場横通りL四八㍍）

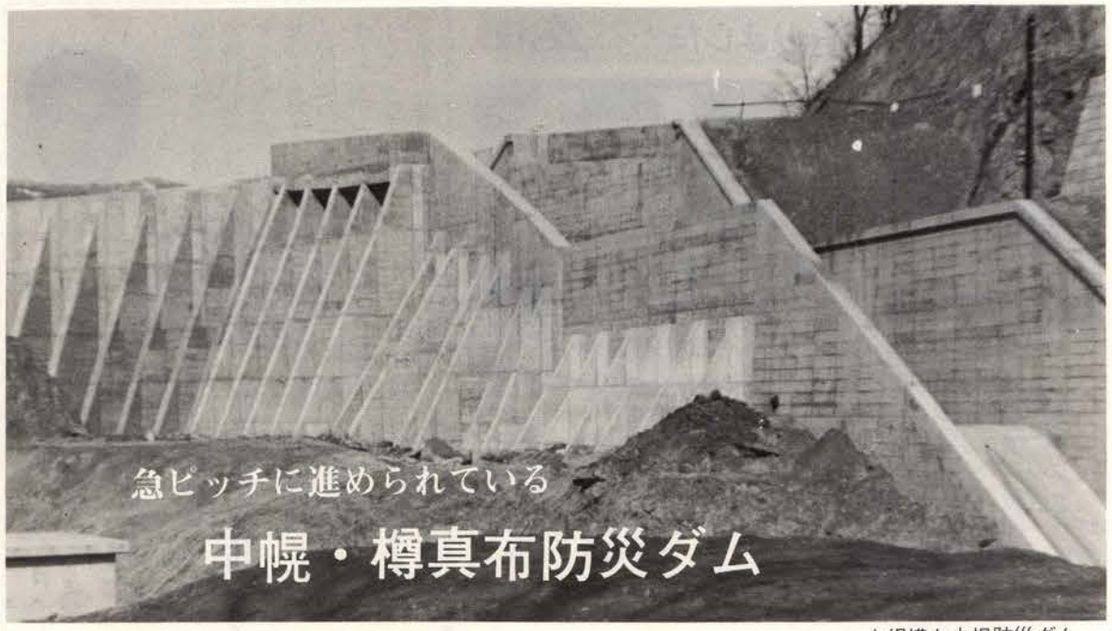
その他に、失業対策事業として延長一六五〇㍍の排水溝を整備します。

二年目を迎えた東橋架替工事

ことしで二年目を迎える東橋架替工事は、昨年、橋脚の建設とくい打ちが行なわれ、ことしは、下部工の橋台立上り二基と橋げたの工場製作、および護岸工事を行なうことになっています。

総事業費三億五千万円をかけて建設される東橋は、昨年から三か年計画で実施されており、完成すると延長七十二㍍、幅九・五㍍（二㍍の片側歩道）の橋りょうとなります。

完成は、来年十一月ごろとなっており、地域住民には大変不便をかけていますが、ご協力をお願いいたします。



—大規模な中幌防災ダム—

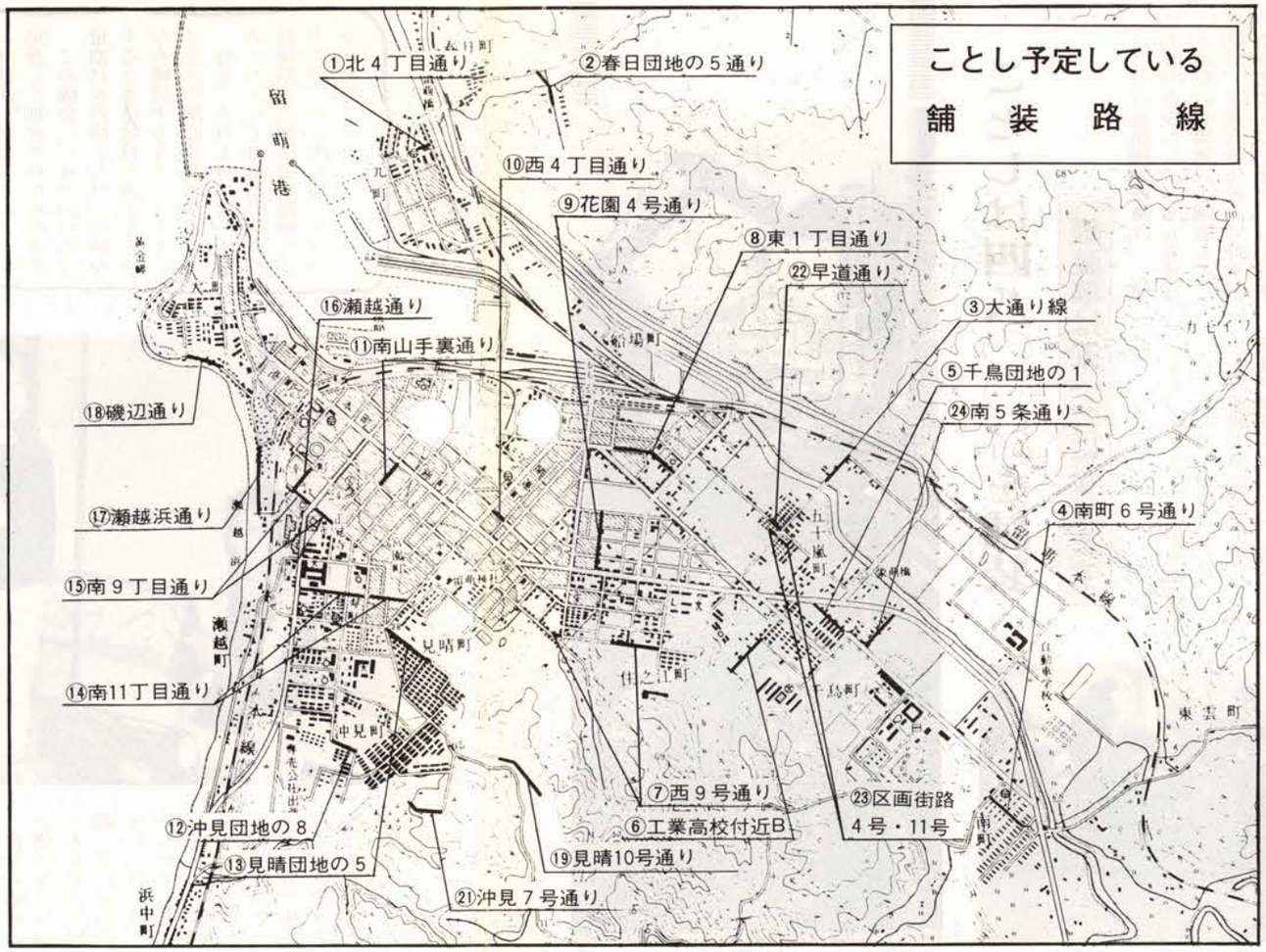
防災ダム建設工事として、現在道によって中幌ダムと樽真布ダムの建設工事が着々と進められています。

中幌ダムは、総事業費十六億八千万円を投入して、昭和四十六年から建設されているもので、これまでに約七十パーセントの進渉状況となっています。

堤高二四㍍、堤長一二〇㍍、貯水量二百六十二万㌧の大型防災ダムは、昭和五十六年度を完成目標に急ピッチで建設されています。

また、樽真布防災ダムも、昭和四十七年から総事業費二十六億円を投入して建設されているもので三十パーセントの進渉状況です。

規模は、堤高二四㍍、堤長三三九㍍で、貯水量は九十二万㌧となっており、昭和五十九年度を完成目標としています。



新しい副港橋

幹線道はグーンと機能充実に

昨年から二か年計画で新しい副港橋の取り付け作業が、道の事業によって行なわれています。

新しい副港橋が完成すると、現在の市道〝東二丁目通り〟の田中青果店から二瓶木材工場の横を通り、南大通りを抜け、十字街までが〝道々停車場線〟となります。

新しい副港橋は、延長六五・二㍍、幅十三・五㍍（両側歩道を含む）で、ことしの秋ごろには、完成する予定です。

新しい副港橋の完成予想図